

# 褥瘡のチーム医療に薬剤師の参画を



病院や薬局の薬剤師が、現場の取り組みを紹介した

寝たきり状態になった患者の臀部や踵などに発生する褥瘡（床ずれ）のチーム医療に、薬剤師として積極的に関わろう——。NPO愛知県褥瘡ケアを考える会（代表水野正子氏）は、兵庫県病院薬剤師会、兵庫県薬剤師会などと共催し、昨年10月に武庫川女子大学で開いた「第5回薬学生のための褥瘡治療薬シンポジウム」で、会場を埋めた約200人の薬学生らにそう呼びかけた。薬剤師の関わりによって褥瘡を早く治せることや、褥瘡への関与は薬剤師が在宅医療に参画するきっかけになることが、病院や薬局の薬剤師から強調された。

## 薬学生のための褥瘡治療薬シンポジウム

褥瘡は、骨が突出した部位の組織が、寝たきりなどの持続的な圧迫を受けて血流障害を起こし、壊死する病態。潰瘍が表皮や真皮にとどまる「浅い褥瘡」と、脂肪組織や筋肉まで潰瘍が達し、穴をうがった状態になる「深い褥瘡」に分けられる。

「褥瘡は看護の恥」と言われるなど、かつて褥瘡の発生は看護師のせいとされた時代があった。こうした経緯もあって現在でも、褥瘡の治療やケアは看護師が主体となっていて行われている。2002年の診療報酬改定に「褥瘡対策未実施減算」が新設され、各病院に褥瘡対策チームの設置が進んだが、その要件に薬剤師が明記されなかったこともあって、薬剤師の褥瘡への関わりは十分でないのが現状だ。

褥瘡の発生には、持続的な圧迫のほかにも、摩擦・ずれ、全身状態、低栄養など複合的な

要因が絡む。個々の要因を分析し、病態に応じた適切な治療を行うことが必要だが、十分に達成されていない。だからこそ、薬剤師が参画して、外用剤の使い分けなどを提案し、適切な治療が達成されるよう力を尽くすことに意義があるという。

## 適切な使い分けが大切

### 「古田理論」のポイントも

講演した古田勝経氏（国立長寿医療センター薬剤部副薬剤部長）は、「褥瘡は治らない病気ではない。薬剤師の関与によって治せる。しかも、早く治すことができる」と強調した。

褥瘡を早く治すには、創面の水分量が約



古田氏

60%に保たれるように、湿潤環境を整えることがポイントになる。創面の水分量が多い場合には、水溶性基剤の軟膏によって滲出液を吸い上げ、水分量が少ない場合には、保水性基剤の軟膏によって水分を与えるなど、「薬効成分だけでなく、基剤の特性を踏まえて軟膏を使い分けることが重要になる」と古田氏は指摘した。

こうした考え方は、古田氏が病院薬剤師として褥瘡の治療に深く関わり、試行錯誤しながら作り上げたもの。「古田理論」と称されている。単剤の軟膏で適切な湿潤環境を保持できない場合には、複数の軟膏を一定の比率で混合した「ブレンド軟膏」を使うことも、古田理論のテクニックの1つだ。

古田氏は、軟膏の基剤の特性を理解し、適切な使い分けを提案できるのは、医療スタッフの中でも薬剤師が最も適しているとし、広く実践するよう呼びかけた。

一方、病院で褥瘡医療に参画した経験を持つ吉田久美氏（愛知県褥瘡ケアを考える会）や青山明弘氏（同）からは、自ら望んで褥瘡のチーム医療に飛び込んでいった経緯などが紹介された。

「日々変化する褥瘡の創の変化に医師や看護師は戸惑い、試行錯誤しながら対応していた。褥瘡治療薬の使い分けを一覧表としてまとめたところ、医師や看護師に好評で、褥瘡だけでなく様々な創傷の処置に呼んでももらえるようになった」（吉田氏）、「自分の提案が医師や看護師に受け入れられ、褥瘡が治っていくのがうれしいし、楽しかった」（青山氏）と話し、積極的な活動によって、業務展開がさらに広がると振り返った。

また、森川拓氏（岡波総合病院薬剤部）は、通常の褥瘡回診に同行するだけでなく、薬剤師と看護師による回診を行ったり、外来の褥瘡患者の治療にも薬剤師が関わったりするなど、院内で薬剤師の存在感が強まっていることを紹介した。

野原葉子氏（チューリップ薬局平針店）は、治療環境は十分ではないが、患者が自由に生活できるという在宅医療のよさに配慮し、「完璧を目指すより、少なくとも今よりは改善させる方法を考えることが大事」と説いた。薬学研究者の立場から野田康弘氏（金城学院大学薬学部準教授）は、ブレンド軟膏の安定性などを基礎研究で立証することによって、薬剤師の臨床での活動を後方から支援していると語った。

## 調剤関連機器カタログ

### 薬事日報Webサイトに好評掲載中!!!

日進月歩で進化する調剤機器情報への対応は？  
これからの薬局業務を支えていく薬学生必見!!!

調剤関連機器と周辺アイテムなどを中心としたデジタルカタログが薬事日報 Web サイトに掲載中！  
信頼と充実の内容でアクセス数業界 No.1 を誇る薬事日報 Web サイトだからこそ実現しました。  
最新の調剤関連アイテムを今すぐチェック!!!

⇒ <http://www.yakuji.co.jp>

